

◎海外森林・林業講座◎

Forest insects of Hainan Island. 404 pp. 11) Löbl, I. and A. Smetana (2010) Catalogue of Palearctic Coleoptera, Volume 6. Chrysomeloidea. 924 pp., Apolo Books, Stenstrup, Denmark. 12) 榎原 寛・松本和馬 (2006) マレーアオスジカミキリが東カリマンタンで最近記録されるようになった理由. 熱帯林業 66 : 57-62. 13) 松本和馬 (2000) 熱帯林業 47 : 13-15. 14) 松本和馬・大谷英児 (1997) 昆虫と自然 32 (9) : 16-20. 15) Nakamura, S., H. Makihara, T. Kurihara and J. Yamasako (2014) Check-list of Longicorn-beetles of Taiwan. Misc. Rep. Hiwa Mus. Nat. Hist. 55 : 1-277, 5 pls. 16) 日本鞘翅学会編 (1984) 日本産カミキリ大図鑑. 565 pp., 96 pls., 講談社, 東京 17) Pascoe, F.P. (1869) Longicorn Malayana ; or, a Descriptive and Catalogue of the Species of the three Longicorn Families Lamiidae, Ceram-

bycidae and Prionidae collected by Mr. A.R. Wallace in the Malay Archipelago. (Part VI). Trans. ent. Soc. Lond. 3 (3) 6 : 499-552, pl. 20. 18) 周 文一 (2004) 台湾天牛圖鑑, 408 pp. 猫頭鷹出版, 台北 19) 砂川季昭 (1969) タイワンハンノキ (*Alnus formosana* Makino) の施業に関する研究 [I] (資料). 琉球大学農学部学術報告 16 : 302-312. 20) Thomson, J. (1860-1861) Essai d'une classification de la famille des cérambycides et matériaux pour servir à une monographie de cette famille. Paris, 404 pp., 3 pls. 21) 上田明良・中村 和・榎原 寛 (2012) 新型 FIT とトランクウインドウトラップで捕獲された甲虫類. 昆虫と自然 47 (5) : 17-23. 22) Walker, Egbert H. (1954) Important Trees of the Ryukyu Islands. 350 pp.

📖 図書紹介

久世濃子. 2013.

オランウータンってどんな『ヒト』? (あさがく選書5)



朝日学生新聞社 (2013/12/25)

176 ページ

ISBN-10 : 4907150261

ISBN-13 : 978-4907150266

本体 1000 円+税

オランウータンは、熱帯雨林保全のシンボル、また熱帯林破壊による絶滅危惧種の代表として取り上げられることが多い。しかしながら、オランウータンという動物の名前と姿は知っていても、その動物が熱帯の森でどのような生活をしているか、知っている人はむしろ少数派であろう。本書は、そのオランウータンの生態と社会生活について、わかりやすく解説する。朝日小学生新聞での連載をとりまとめたものだけに、動物行動学や生態学の予備知識がなくても、読み進むことができる。読みやすい文体や親しみやすいイラストや豊富な写真などをもつ子ども向けの本の特徴をもつ、著者自身の研究活動に基づいた手堅い内容の専門書でもある。オランウータンに興味がある人だけでなく、熱帯林の保全や利用に関心を持つ方にも目を通していただきたい。

同書の著者による「オランウータンの生態と保全」と題する解説が、本誌 89 号に掲載されている。合わせてお読みいただければ幸いである。

(藤間 剛)